

まとめと次のステップ

須藤功平

株式会社クリアコード

リーダーブルコードワークショップ
(パイオニア向け)

2015-12-22

目的

↓の方法を体験

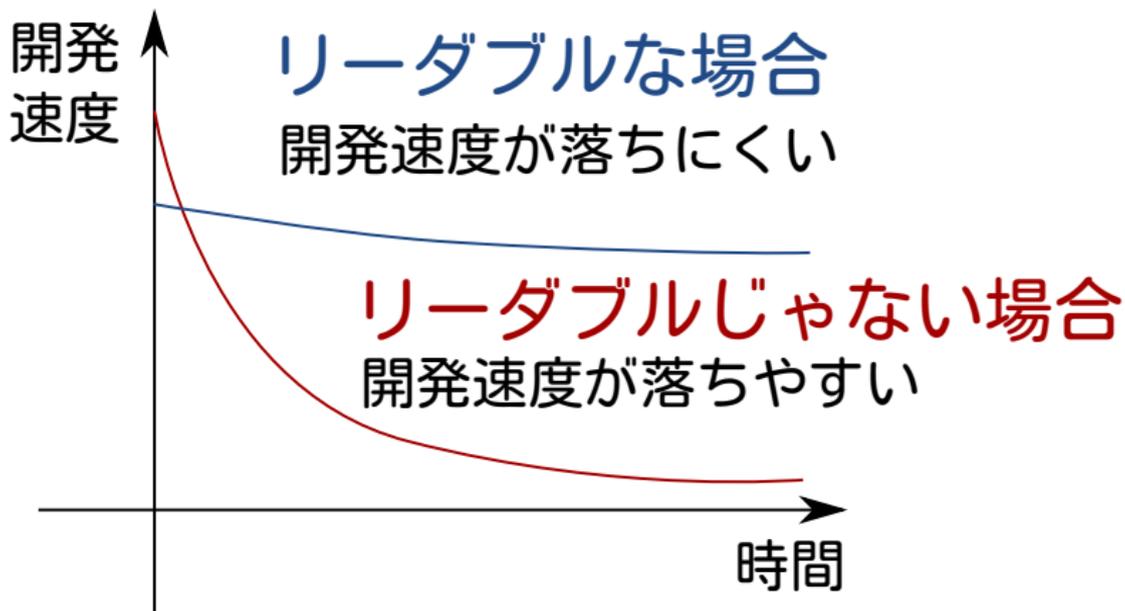
“
チームとして
リーダブルコードを書く
”

リーダブルコードの効果

- ✓ 既存コードの変更コスト↓
 - ✓ 理解するまでの時間が短くなるから
- ✓ 既存コードの変更ミス↓
 - ✓ 間違っって理解しにくくなるから

↓
開発速度に影響

変更コストと開発速度



チームでリーダブルコード

- ✓ チームとしての開発速度 ↑
 - ✓ 空いている人が対応できる
- ✓ メンバー交代コスト ↓
(柔軟なチーム編成が可能)
 - ✓ ○○さんが抜けても困らない
 - ✓ 新しい人を受け入れられる

実現方法

チームでリーダブルコードを書く
には…



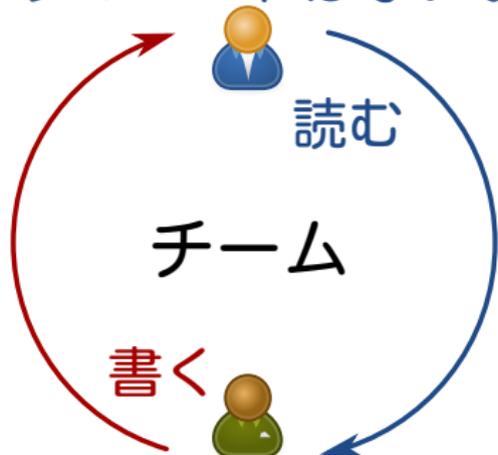
他メンバーのコードを読む

それも！

リーダブルコードを探す目線で

フィードバックループ

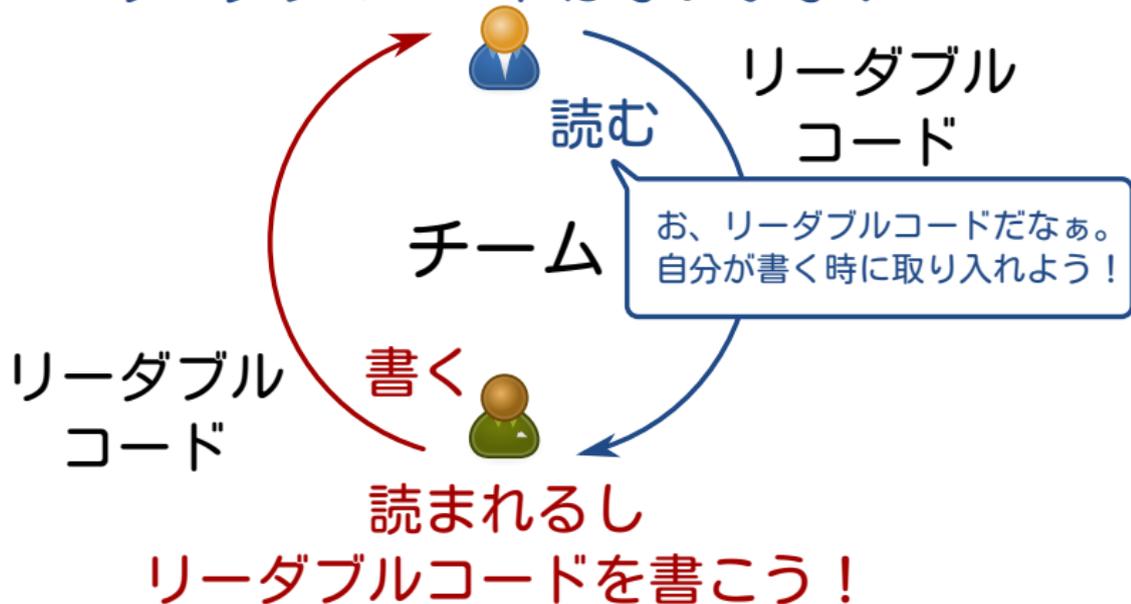
リーダブルコードはないかな？



読まれるし
リーダブルコードを書こう！

うれしい副作用

リーダブルコードはないかな？



体験内容

- ✓ 個人として開発する
- ✓ ペアとして開発する
 - ✓ ペアのリーダブルコードを見つける
→共有
- ✓ チームとして開発する
 - ✓ 他メンバーのリーダブルコードを見つける
→共有

体験した狙い

きっかけ作り

- ✓ よかったと実感
 - ✓ 自分たちのチームに取り入れる
 - ✓ そのままでもアレンジしてもよい
- ✓ そうでもなかった
 - ✓ 「合わない」という知見が増えた 😊

よかった場合向け

参考情報紹介

リーダブルコードの伝え方

- ✓ Wikiに書く
 - ✓ メモの書き方が参考になるはず
- ✓ コードで伝える
 - ✓ 人のコードを読むチームならできる
 - ✓ リーダブルコードをコミット！
 - ✓ →他の人：「またこの書き方だ」
 - ✓ →真似する人増加

コードを読む文化

- ✓ 新人の受け入れにも有用
- ✓ 人の入れ替えにも有用

どうして有用か

開発を通じて↓を伝えられる

- ✓ チームが大事にしていること
- ✓ チームのリーダーブル
- ✓ チームの開発スタイル

コードを読む文化

チームが大事にしていることを
開発を通じて伝えられる



- ✓ 新人の受け入れにも有用
 - ✓ 開発速度低下を抑えられる
- ✓ 人の入れ替えにも有用
 - ✓ リーダブル見直しのよい機会

これからやること

- ✓ コミットメールを設定
 - ✓ `git-commit-mailer`
 - ✓ `github-web-hooks-receiver`
- ✓ 使っているOSSのコミットで練習
 - ✓ `commit-email.info`

FAQ

- ✓ Q: コミットを読むコストが高い
- ✓ A1: コストを下げる方法を試す
- ✓ A2: メリットと天秤にかける
(自動テストと開発速度の関係と似ている)